

12月13日

### 鹿児島県って南国だね 日置市から贈られたバナナを保育園児が見学



小ぶりながらぎっしり実のなったバナナ

本町の姉妹都市である鹿児島県日置市から、同市産のバナナの大きな房が贈られました。珍しい国産バナナということで、役場1階ロビーで皆さんに公開。12月13日には、おひさま保育園(清水節子園長)の年長・年中児が見学にきました。一人一人バナナをまがせてもらった後、担当の職員にバナナはどうして黄色いかなどを質問。その場でおいしくバナナをいただきました。17日には、川湯保育園(同園長)の園児も見学しました。

12月12日

### 悩んでいる人について理解を深めて 自殺予防ゲートキーパー研修会を開催



講義を行う上田保健師(右)

町主催の自殺予防ゲートキーパー研修会が12月12日、町公民館で開催されました。民生委員と健康づくり推進委員の皆さんを対象に、地域での自殺を未然に防ぐ役割を担っていただくよう開催されたものです。釧路総合振興局保健環境部保健行政室の上田哲弘保健師を講師に迎え、自殺の現状と対策、自殺予防とメンタルヘルスについて講義を受けました。その後、町の保健師指導のもと、悩んでいる人への接し方などの演習を行いました。

11月19・20日

### 地域の役に立ちたい 今井林業が老人ホーム建設予定地で樹木伐採



重機を使って敷地内の樹木を伐採

今井林業(株)の皆さんが11月19・20日の両日、老人ホーム建設予定地で樹木の伐採作業を行いました。地域の役に立ちたいと、社会貢献活動の一環として行ったもの。来年度に養護老人ホーム偉和園と特別養護老人ホーム摩周の移転新築工事が予定されている泉2丁目(摩周厚生病院隣接)の町有地約2.7ヘクタールで、ヤナギやヒバなど約3,200本を伐採しました。伐採した木の一部は、チップ材などとして利用されます。

## カメラスケッチ



このページは皆さんからの情報で作られています。どのような情報でもすぐにかかけます。お気軽にご連絡ください。



まちづくり政策課政策調整係 ☎ 4 8 2 - 2 9 1 3 (課直通)

12月17日

### 森林立ち枯れや酸性雨の影響などの調査結果報告 包括連携協定研究会が公開報告会開催



一般向け報告会は初の開催

町と北海道大学農学研究院でつくる包括連携協定研究会主催の公開研究報告会が12月17日、町公民館で開催されました。テーマは「摩周湖外輪山のダケカンバ林衰退の謎に迫る - 対流圏オゾンの現状と森林景観維持への課題」。摩周湖の景観を守るため、町は2007年から各研究機関と共同で外輪山の樹木の立ち枯れ調査を行っています。報告会では、小池孝良北大農学研究院教授や、道立総合研究機構の山口高志さんが、立ち枯れの状況や大気環境など、これまでの研究成果を発表。集まった約40人の皆さんが、興味深く聴き入っていました。

12月16日

### 犯罪の起きやすい年の暮れに注意喚起 関係団体が協力して歳末警戒街頭啓発



地域の方に防犯を呼び掛ける

町と弟子屈町暴力追放運動推進協議会、弟子屈防犯協会による歳末警戒街頭啓発が12月16日、弟子屈市街地区で行われました。犯罪の起きやすい年末を迎え、地域の方に注意を呼び掛けるために行われたものです。主催者のほか、弟子屈警察署、弟子屈地区防犯協会連合会、弟子屈地区少年補導員連絡協議会、川湯防犯協会、弟子屈町自主防犯パトロール隊、川湯防犯青色パトロール隊などの皆さんが、市街地区の大型店や金融機関などを回り、利用者に啓発品を手渡しして注意を呼び掛けました。

11月25日

### 今年は防災について学ぶ 自治会連合会研修会を開催



中村さん(左)の講演に聴き入る皆さん

平成25年度弟子屈町自治会連合会(寺岡清敏会長)研修会が11月25日、町公民館で開催されました。研修会では、役場総務課防災業務嘱託員の中村英雄さんが「弟子屈町の防災」と題して基調講演。町内で発生した過去の事例を挙げながら、地形の特徴や火山の降灰、地震による液状化、集中豪雨などで懸念される水害範囲などについて解説し、参加した約60人の皆さんが熱心に聴き入っていました。

11月25日

### 10年にわたり保育園児を川下りに招待 木名瀬裕さんに町から感謝状



感謝状を手にする木名瀬さん(右)

自然ガイドを営む札友内の木名瀬裕さん(屈斜路ガイドステーションわか代表)に11月25日、町からの感謝状が贈られました。木名瀬さんは、2004年から町立保育園の園児をネイチャーボートでの釧路川下りに招待していて、今年で10回目。地元の恵まれた自然の中で、子どもたちに環境教育プログラムを提供したいと行ってきたものです。木名瀬さんは「素晴らしい自然環境を子どもたちに肌で感じてほしいと続けてきた」、徳永町長は「なかなかできることではなく、大変ありがたい」と話していました。

12月27日～

### 冬季間の親子の遊び場に 欣喜湯のキッズルームを一般に無料開放



おもちゃや絵本などを完備

お宿欣喜湯(川湯温泉1丁目)では、12月27日(金)～4月30日(木)(除外日/12月31日(火)～1月4日(土)・休館・貸し切り日)、館内のキッズルームを一般の親子連れに無料開放します。冬季間、外遊びもままならず、遊び場所に困る親子の皆さんに、ぜひ利用してほしいとのことです。時間は10時～17時。小学生以下のお子さんと保護者の方(必ず保護者同伴でご利用ください)。フロントで記帳の上、お入りください。飲食可能ですが、ごみは持ち帰りをお願いします。詳しくは同館 ☎ 4 8 3 - 2 2 1 1 にお問い合わせてください。

12月18日

### ふるさとの偉人をたたえて 大鵬横綱オリジナルフレーム切手を寄贈



フレーム切手を手に

日本郵便(株)北海道支社が発売したオリジナルフレーム切手セット「昭和の大横綱 大鵬」が、発売初日の12月18日、町と一般社団法人摩周湖観光協会(木暮敏男会長)、大鵬相撲記念館(山名政勝館長)に贈呈されました。切手は、本町の名誉町民であり、国民栄誉賞も受賞した元横綱・大鵬こと納谷幸喜さんが2013年1月19日に逝去したことから、その功績をたたえたいという町の希望を受け作製。大鵬の写真や錦絵、弟子屈の風景など10枚で構成されています。釧路地区連絡会統括局長の大和勇鈿路東郵便局長は「切手を通して弟子屈PRの役に立ちたい」と話していました。

12月4日

### より効果的な公共交通機関の活用を 地域公共交通活性化協議会で意見交換



活発に意見交換

平成25年度第3回弟子屈町地域公共交通活性化協議会が12月4日、役場で行われました。同協議会は、環境にやさしく、生活交通と観光交通が一体となった地域交通体系の構築を目的に組織されています。会では、同協議会会長の徳永町長のあいさつに続いて、新しい委員に委嘱状を交付。その後、弟子屈2 days えこパポート事業の夏季の結果報告と、冬季の計画概要などについて説明と協議が行われました。

11月28日

### 社会福祉に関する功労をたたえて 民生委児童委員協議会に全国連合会長表彰



表彰式に出席

弟子屈町民生委員児童委員協議会(星川均会長)の皆さんが、全国民生委員児童委員連合会表彰を受けました。表彰式は10月10日に行われた全国民生委員児童委員大会の席上で行われ、天野隆玄連合会長から星川会長に賞状と盾が手渡されました。社会福祉に関する活動が特に優秀であると認められる協議会や委員を毎年表彰しているもので、今年は全国から78の協議会と5,332人の民生委員・児童委員が受賞。11月28日に役場を訪れた星川会長は「大変名誉なこと」と話していました。(※星川会長は11月末で退任)